

IT導入補助金2025年度がスタートしました

株式会社渡敬、渡敬情報システムは

認定の“IT導入支援事業者”です

IT導入補助金制度概要

IT導入補助金のしくみ

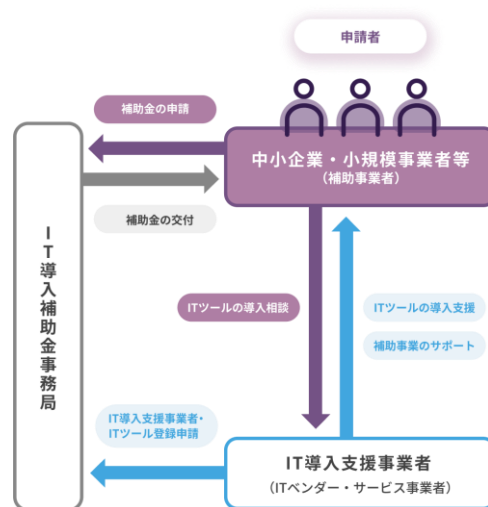
IT導入補助金は、中小企業・小規模事業者等の労働生産性の向上を目的として、業務効率化やDX等に向けたITツール（ソフトウェア、サービス等）の導入を支援する補助金です。

対象となる**ITツール（ソフトウェア、サービス等）**は事前に事務局の審査を受け、補助金HPに公開（登録）されているものとなります。

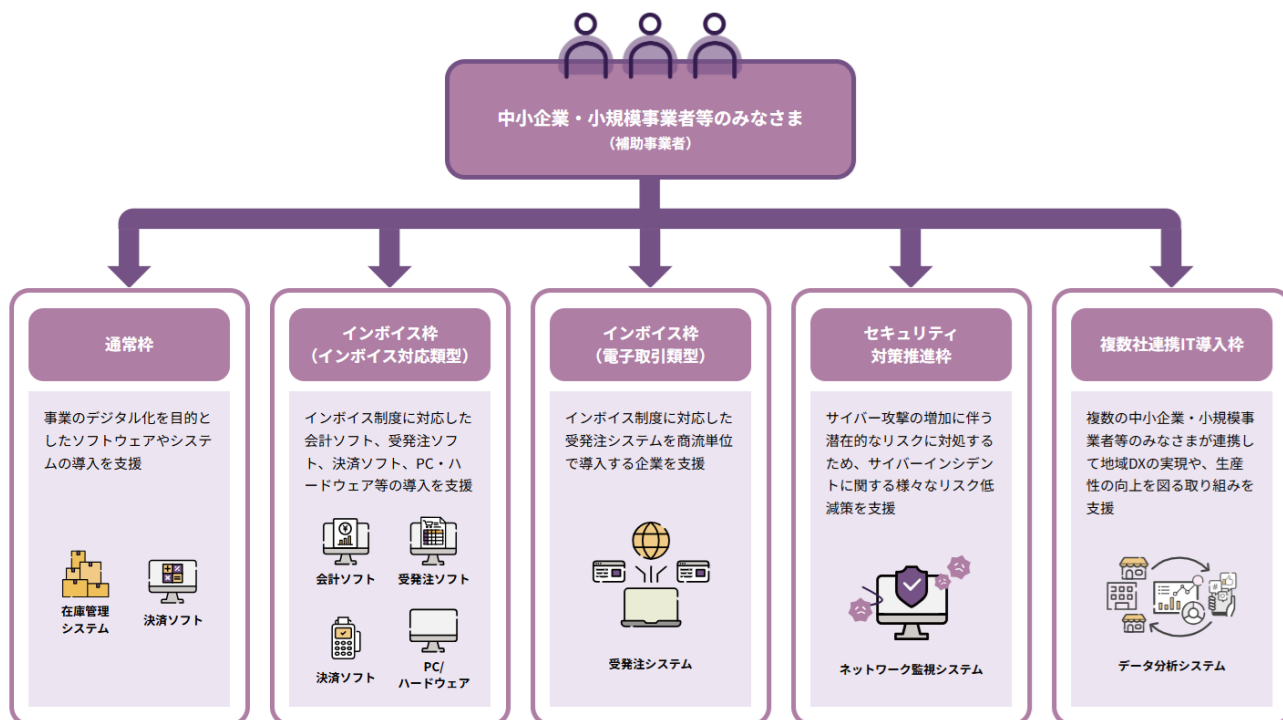
また、相談対応等のサポート費用やクラウドサービス利用料等も補助対象に含まれます。

補助金申請者（中小企業・小規模事業者等のみなさま）は、IT導入補助金事務局に登録された「**IT導入支援事業者**」とパートナーシップを組んで申請することが必要となります。^{*1}

^{*1}：複数社連携IT導入枠を除きます。



IT導入補助金申請枠の種類



- 手続きフローについて -

新規申請から交付決定までの手続き

- 1 本事業の理解 <1日>**
当社で詳しくご説明いたします。
- 2 GビズIDの取得・セキュリティ宣言 <2週間>**
WEBサイトより、自社で取得していただきます。当社でご支援いたします。
- 3 ITツールの決定・ITツールの登録 <1ヶ月>**
システム化の検討のお手伝いを当社で行います。ITツールの決定、ツールがなければ新たに登録いたします。
- 4 交付申請 <1週間>**
申請のお手伝いをいたします。
- 5 交付決定 <約2ヶ月>**
期間内の導入を進めてまいります。

交付決定後の手続き

- 6 ITツールの発注・契約・導入・支払い <平均2ヶ月>**
当社との契約および導入、ご指導を行い、ツールの本稼働をスタートいたします。
- 7 事業実績報告 <約5日>**
WEBサイトより、自社で実績報告していただきます。当社でご支援いたします。
- 8 補助金額の確認・承認 <約2日>**
WEBページより、補助金額の確認及び承認の作業を行います。
- 9 事業実施効果報告 <導入翌年>**
導入の実績報告を細かく行います。当社でお手伝いいたします。

- 渡敬グループ「2024年度IT導入補助金支援事業」としての実績例 -

通常枠（450万未満）

卸売業 6次承認

<4プロセス>

販売管理システム、在庫管理システム、
仕入れ管理システム、電子ワークフロー

社内の基幹システム及び業務支援の仕組みをすべて新規に導入。
WEB請求や、社内の稟議をすべて電子ワークフロー化し、営業日報
を導入、案件や先行管理できることにより、大幅な業務改革が実現。

通常枠（150万未満）

建設業 3次承認

<1プロセス>

就業管理システム、導入支援、保守サポート

建設業特有の現場での勤怠管理を行うためにクラウドの管理システム
により、本社一括で社員の勤務管理が行えるようになり、総務部門の
効率化を推進。

インボイス対応類型（50万未満）

食品製造業 5次承認

販売管理システム、導入支援

レガシーシステムをインボイス対応の販売管理システムに刷新。
最新の販売管理パッケージに運用を合わせることで、大幅な業務改
善を実現。

通常枠（150万未満）

製造業 6次承認

<1プロセス>

販売管理システム、導入支援、保守サポート

2拠点に跨る管理体制を補完できるクラウド型のシステムに刷新。
管理者の移動時間や仕事場所の自由度が増え、大幅な効率化が
実現。

通常枠（150万未満）

建設業 6次承認

<1プロセス>

販売管理システム、導入支援

給与管理の仕組みを刷新。クラウド型の勤怠管理と現場からの申請
業務を電子化し、建設業で特有の本社と現場とのやり取りの時間を
大幅に短縮し、事務処理を効率化。

- ◆ 渡敬グループは、2025年度も多くの企業様のIT導入の
ご支援を行う予定です。
- ◆ プロセスに合致するものであれば新規にツール登録も可
能です。
- ◆ ご検討を進めたい企業様は、できるだけ早く弊社営業ま
でご相談ください。

お問い合わせ